

単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項

当行は単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率の算定に関し、専門業務実務指針4465「自己資本比率及びレバレッジ比率の算定に対する合意された手続業務に関する実務指針」に基づき、有限責任 あずさ監査法人の外部監査を受けております。

当該外部監査は、単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率そのものやその算定に係る内部管理体制について意見又は結論を表明するものではなく、外部監査人が、当行と合意した範囲において手続を実施した結果を当行宛に報告するものであります。なお、財務諸表の監査又は財務報告に係る内部統制の監査の一部ではありません。

また、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」については、自己資本比率告示等に基づいて作成しており、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」以外で用いられる用語とは内容が異なる場合があります。

■単体自己資本比率に関する事項

単体自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号。以下、「自己資本比率告示」という)に定められた算式に基づき算出しております。

当行は、国際統一基準を適用の上、信用リスク・アセットの額の算出においては先進的内部格付手法を採用しております。また、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては先進的計測手法を採用しております。

■自己資本の構成(CC1)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2021年3月末	2022年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目 (1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,211,517	6,371,952	
1a	うち 資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548	
2	うち 利益剰余金の額	2,910,394	3,079,860	
1c	うち 自己株式の額(△)	—	—	
26	うち 社外流出予定額(△)	34,424	43,455	
	うち 上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,819,924	1,131,074	(a)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	8,031,442	7,503,027	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	179,363	173,276	
8	うち のれんに係るものの額	—	—	
9	うち のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	179,363	173,276	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	79,132	△182,290	
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	58,866	56,744	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	8,512	16,670	
15	前払年金費用の額	254,138	297,060	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	うち 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	うち 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	580,012	361,462	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	7,451,429	7,141,565	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2021年3月末	2022年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目	
その他Tier1資本に係る基礎項目 (3)					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,155,000	1,235,000	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—		
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	1,155,000	1,235,000		
その他Tier1資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	25,525	25,525		
42	Tier2資本不足額	—	—		
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	25,525	25,525		
その他Tier1資本					
44	その他Tier1資本の額((二)-(ホ)) (ハ)	1,129,474	1,209,474		
Tier1資本					
45	Tier1資本の額((ハ)+(ハ)) (ト)	8,580,903	8,351,039		
Tier2資本に係る基礎項目 (4)					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	863,542	753,772	
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	201,724	—		
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	38,518	75,445		
50a	うち一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—		
50b	うち適格引当金Tier2算入額	38,518	75,445		
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,103,784	829,217		

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2021年3月末	2022年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	33,213	36,723	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	33,213	36,723	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	1,070,571	792,494	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	9,651,475	9,143,534	
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	56,883,463	61,895,306	
自己資本比率 (7)				
61	普通株式等Tier1比率((ハ)/(ヲ))	13.09%	11.53%	
62	Tier1比率((ト)/(ヲ))	15.08%	13.49%	
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	16.96%	14.77%	
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	420,240	591,649	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	476,700	297,088	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	2,389	2,638	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	38,518	75,445	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	279,988	293,978	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	123,735	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	201,724	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	58,140	—	

(単位：百万円)

項目	2021年3月末	2022年3月末
単体総所要自己資本額((ヲ)×8%)	4,550,677	4,951,624

■リスク・アセットの概要(OV1)

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要		イ	ロ	ハ	ニ
国際様式の 該当番号		リスク・アセット		所要自己資本	
		2022年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2021年3月末
1	信用リスク	41,311,529	38,955,356	3,497,555	3,297,806
2	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
3	うち、内部格付手法適用分	40,132,007	37,786,994	3,403,194	3,204,337
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	1,179,522	1,168,362	94,361	93,468
4	カウンターパーティ信用リスク	3,022,740	3,148,916	247,068	257,125
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	806,262	787,310	68,371	66,763
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	1,850,879	1,991,667	148,070	159,333
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	78,218	71,443	6,257	5,715
	その他	287,380	298,495	24,369	25,312
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	866,069	954,185	73,442	80,914
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(ルック・スルー方式)	2,181,586	1,851,352	174,526	148,108
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(マンドレート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式250%)	11,480	40,298	973	3,417
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式400%)	350,110	287,764	29,689	24,402
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(フォールバック方式1250%)	58,593	8,587	4,687	687
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	1,351,595	1,198,219	108,127	95,857
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	1,188,274	1,028,090	95,061	82,247
14	うち、外部格付準拠方式適用分	157,580	170,128	12,606	13,610
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	5,741	—	459	—
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	1,292,550	1,338,962	103,404	107,116
17	うち、標準的方式適用分	4,902	5,426	392	434
18	うち、内部モデル方式適用分	1,287,648	1,333,535	103,011	106,682
19	オペレーショナル・リスク	2,296,851	2,439,844	183,748	195,187
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	2,296,851	2,439,844	183,748	195,187
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	742,720	1,191,751	62,982	101,060
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	5,817,716	2,987,416	465,417	238,993
25	合計(スケーリングファクター適用後)	61,895,306	56,883,463	4,951,624	4,550,677

■銀行勘定の金利リスクに関する事項

「リスク管理の方針及び手続の概要」、「金利リスクの算定手法の概要」については、166ページをご参照ください。

1.金利リスク

金利計測時の主な前提については、167ページをご参照ください。

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2022年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2021年3月末
1	上方パラレルシフト	289,095	766,236	△324,546	△293,947
2	下方パラレルシフト	1,801	0	531,746	483,828
3	スティープ化	253,741	280,664		
4	フラット化	87,813	93,985		
5	短期金利上昇	97,979	245,107		
6	短期金利低下	49,056	5,265		
7	最大値	289,095	766,236	531,746	483,828
		ホ		ヘ	
		2022年3月末		2021年3月末	
8	Tier1資本の額	8,351,039		8,580,903	

(注)△NIIにおける中央銀行への預金の金利は、市場金利に連動するものとしています。

■貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係(CC2)

(単位：百万円)

項目	イ		ロ	ハ
	公表貸借対照表		別紙様式第一号を 参照する番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	2021年3月末	2022年3月末		
(資産の部)				
現金預け金	68,872,236	70,840,809		
コールローン	2,483,453	2,234,818		
買現先勘定	2,564,708	1,645,410		
債券貸借取引支払保証金	1,587,813	1,863,080		
買入金銭債権	1,765,424	2,290,607		
特定取引資産	2,448,415	2,025,767		6-a
有価証券	36,487,225	38,238,579		6-b
貸出金	81,937,725	87,671,294		6-c
外国為替	2,048,571	2,721,735		
その他資産	4,291,338	5,291,974		6-d
有形固定資産	780,803	766,477		
無形固定資産	258,523	249,750		2
前払年金費用	366,298	428,164		3
支払承諾見返	10,526,389	12,285,466		
貸倒引当金	△456,405	△589,208		
投資損失引当金	△115,791	-		
資産の部合計	215,846,732	227,964,729		
(負債の部)				
預金	134,685,582	141,015,245		
譲渡性預金	12,703,900	13,108,797		
コールマネー	671,522	680,893		
売現先勘定	11,879,494	14,626,237		
債券貸借取引受入担保金	551,377	305,779		
コマースナル・ペーパー	978,109	1,229,180		
特定取引負債	2,348,232	1,558,679		6-e
借入金	24,825,882	26,700,215		7-a
外国為替	1,193,427	1,339,163		
社債	1,084,913	720,847		7-b
信託勘定借	2,218,601	2,321,699		
その他負債	3,571,515	4,255,764		6-f
賞与引当金	13,345	12,584		
役員賞与引当金	1,154	1,150		
ポイント引当金	603	870		
睡眠預金払戻損失引当金	9,245	4,974		
繰延税金負債	487,964	221,503		4-a
再評価に係る繰延税金負債	29,603	29,193		4-b
支払承諾	10,526,389	12,285,466		
負債の部合計	207,780,865	220,418,246		
(純資産の部)				
資本金	1,770,996	1,770,996		1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554		1-b
利益剰余金	2,910,394	3,079,860		1-c
自己株式	△210,003	△210,003		1-d
株主資本合計	6,245,942	6,415,408		
その他有価証券評価差額金	1,719,291	1,288,414		
繰延ヘッジ損益	75,141	△182,902		5
土地再評価差額金	25,492	25,563		
評価・換算差額等合計	1,819,924	1,131,074	(a)	
純資産の部合計	8,065,866	7,546,483		
負債及び純資産の部合計	215,846,732	227,964,729		

※規制上の貸借対照表と会計上の貸借対照表は同一であります。

(付表)

1.株主資本

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	参照番号
資本金	1,770,996	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	2,910,394	3,079,860		1-c
自己株式	△210,003	△210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,245,942	6,415,408		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,245,942	6,415,408	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548		1a
うち、利益剰余金の額	2,910,394	3,079,860		2
うち、自己株式の額(△)	—	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2.無形固定資産

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	参照番号
無形固定資産	258,523	249,750		2
上記に係る税効果	79,159	76,473		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 うち、のれんに係るものの額	—	—		8
無形固定資産 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	179,363	173,276	ソフトウェア等	9
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)の額	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
調整項目不算入額	—	—		74

3.前払年金費用

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	参照番号
前払年金費用	366,298	428,164		3
上記に係る税効果	112,160	131,104		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	254,138	297,060		15

4.繰延税金資産

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	参照番号
繰延税金負債	487,964	221,503		4-a
再評価に係る繰延税金負債	29,603	29,193		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	79,159	76,473		
前払年金費用の税効果勘案分	112,160	131,104		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	—	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
調整項目不算入額	—	—		75

5.繰延ヘッジ損益

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	75,141	△182,902		5

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	79,132	△182,290	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	参照番号
特定取引資産	2,448,415	2,025,767	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	36,487,225	38,238,579		6-b
貸出金	81,937,725	87,671,294	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	4,291,338	5,291,974	金融派生商品等を含む	6-d
特定取引負債	2,348,232	1,558,679	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	3,571,515	4,255,764	金融派生商品等を含む	6-f

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		37
Tier2資本調達手段の額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		38
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	420,240	591,649		
普通株式の額	—	—		18
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		54
調整項目不算入額	420,240	591,649		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	535,439	359,337		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	25,525	25,525		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	33,213	36,723		55
普通株式に係る調整項目不算入額	476,700	297,088		73

7.その他資本調達

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	参照番号
借入金	24,825,882	26,700,215		7-a
社債	1,084,913	720,847		7-b
合計	25,910,796	27,421,062		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年 3月末	2022年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,155,000	1,235,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	863,542	753,772		46

■単体レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2021年3月末	2022年3月末
オン・バランス資産の額(1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	136,364,396	148,005,600
1a	1	貸借対照表における総資産の額	156,015,409	169,370,816
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	19,651,012	21,365,216
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額(△)	459,027	495,863
3		オン・バランス資産の額 (イ)	135,905,368	147,509,736
デリバティブ取引等に関する額(2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	1,723,723	1,823,389
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	2,293,265	2,623,161
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	722,699	1,075,654
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)	384,726	688,742
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	4,354,962	4,833,463
レポ取引等に関する額(3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	4,152,522	3,508,491
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	281,497	209,839
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	4,434,019	3,718,330
オフ・バランス取引に関する額(4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	60,674,787	81,550,515
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	35,548,380	52,501,700
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	25,126,406	29,048,815
単体レバレッジ比率(5)				
20		資本の額 (ホ)	8,580,903	8,351,039
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	169,820,757	185,110,346
22		単体レバレッジ比率((ホ)/(ヘ))	5.05%	4.51%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率(6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	169,820,757	185,110,346
		日本銀行に対する預け金の額	59,831,323	58,593,913
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	229,652,080	243,704,259
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ´))	3.73%	3.42%